

# やよい図書館

## パパのための絵本講座報告

23年12月11日(日)午後2時より、子ども読書啓発講演会の一環として博多で活躍する絵本オヤジこと、川添祐樹さんを講師にお招きし『パパのための絵本講座』を行いました。

お子さん6名、大人の方12名にご参加いただき、パパさんも5名おられました。その表情はとて真剣でこの講座から何かを得て帰ろうという気持ちに満ちていたように思われました。

川添さんは「ファザーリングジャパン」というNPOに所属されています。地元九州ではおはなし会に頻繁に参加されており、父親だけの読み聞かせ大会「読み聞かせオヤジバトル」に2年連続出場を果たし、活動の一部が2010年元旦の朝日新聞に特集紹介されています。

冒頭では自己紹介に続き緊張をほぐすために参加者同士のおはなしの時間を設け、本題に入っていきます。

川添さんは会社員のため、図書館や本屋へ足を運べる機会が頻繁には作れません。そこでインターネットを使った本の入手および読者書評の確認ができるホームページの紹介がありました。

また、仕事で帰りが遅くなりお子さんとの会話がどうしてもなくなりがちになるパパさんの工夫として、「パパポスト」なるものを紹介、お子さんとの手紙のやり取りを楽しんでいる様子を話されました。

子どもとの掛け合いも楽しく、『三びきのやぎのがらがらどん』ではトロールの声で迫れを感じさせたと思いきや、『だるまさんが』ではだるまさんの動きをパパさんがお子さんにしてあげ、みんなが笑顔に満たされていました。



**ドテッ!**  
**パパさん、ナイスリアクシ**  
**ョンです!**  
 (『だるまさんが』より)



読み聞かせはお子さんを楽しませるだけでなく、自分自身も楽しむものということが川添さんの極意だったと思います。

ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。これを機に、館内で行われる他のおはなし会や赤ちゃんおはなし会へもぜひご参加ください。川添さん、とても楽しく貴重なお時間をお作りいただきありがとうございます。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



# 読書の窓 1月に読みたい本 事始め・物始め

1月は陰暦の月名で「睦月(むつき)」とも言われ、親族や知人が集まり、互いに親しみ睦みあう月という意味だとされています。ものごとのはじまりには、独自の歴史、言われや人の営みがあります。1年の始まりの月に、みんなで事物の起源や由来を辿る知的好奇心探究の旅にでかけてみませんか。

### 『世界の七不思議 現代に生きる幻想の起源』

著者/ジョン・ローマー他 河出書房新社  
 世界的考古学者が「七不思議」成立の謎、起源をたどります。本書は古代に実在した七つの事物の物語であり、同時に私たちの想像力にその事物がどんな位置を占めてきたかという物語でもあります。古代世界の驚異をお楽しみ下さい。

### 『こうして特許製品は誕生した!』

著者/ベン・イケンソン 二見書房  
 プチプチさせるのが楽しい「気泡緩衝材」、そそっかしい新妻のために作った「絆創膏」など、アメリカで特許を取った大発明・珍発明を発明者の写真付きで紹介。発明品の誕生秘話、設計図および考案者の言葉も載っており、ものづくりの心やアイデアの素が楽しめる一冊。

### 『そこが知りたい【事始め】の物語』

著者/北岡敬 雄鶏社  
 様々なジャンルの「事始め」のエピソードを集めた本書。お茶を飲む習慣は実はうっかりミスがはじまりだった? 物事のルーツをたどると、私たちの先祖がいかに好奇心旺盛でロマンあふれる人たちだったかということがよく分かります。驚き、楽しみながらお読み下さい。

### 『ニッポンもの物語』

#### なぜ回転寿司は右からやってくるのか?

著者/夏目幸明 講談社  
 「鉛筆」は六角形なのに「色鉛筆」はどうして丸い? 「蚊取線香」のひみつとは? ありふれたものにまつわる、メーカー公認の意外な事実が分かります。あなたが普段何気なく目にして「もの」にはそれぞれ物語があったのです。

### 『和の美を育む』

著者/木村孝 集英社  
 優しい語り口と美しい写真で綴られたきものはじめ。この本では、日本の伝統美である着物を通して、四季折々の伝統行事、しきたり、嗜みを語っています。現代に生きる和の美を心と目で堪能できる随筆集です。千年の歴史の中で育まれてきた着物を日常の中で着こなしてみませんか。



## 1月の特集 映画やドラマになった本 読んでから見る? 見てから読む?

『源氏物語 千年の謎』 高山由紀子/著 角川書店

2011年12月から公開中の映画の原作です。日本が生んだ偉大なる恋愛小説として位置づけられる『源氏物語』の執筆へと紫式部を駆り立てたものは何だったのか? 光源氏が繰り広げる「物語」の世界と紫式部の「現実」世界が融合する奇蹟の平安王朝物語です。



〈特集〉のお勧め本です!

『本日は大安なり』 辻村深月/著 角川書店

2012年1月からNHKでドラマ化予定です。憧れの高級結婚式場で、同日に行われる4つの結婚式。クレマー新婦に振り回されっぱなしのウェディングプランナーなどそれぞれが思惑を秘めたまま、華燭の典にのぞむ新郎新婦の未来は!? ハラハラドキドキしてしまう小説です。

